

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】令和2年4月9日(2020.4.9)

【公開番号】特開2019-120933(P2019-120933A)

【公開日】令和1年7月22日(2019.7.22)

【年通号数】公開・登録公報2019-029

【出願番号】特願2018-231034(P2018-231034)

【国際特許分類】

G 03 F	7/11	(2006.01)
C 08 F	220/24	(2006.01)
C 08 F	220/06	(2006.01)
C 08 L	33/16	(2006.01)
H 01 L	21/027	(2006.01)
G 03 F	7/20	(2006.01)

【F I】

G 03 F	7/11	5 0 1
G 03 F	7/11	5 0 2
C 08 F	220/24	
C 08 F	220/06	
C 08 L	33/16	
H 01 L	21/30	5 6 5
G 03 F	7/20	5 2 1

【誤訳訂正書】

【提出日】令和2年2月25日(2020.2.25)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】請求項1

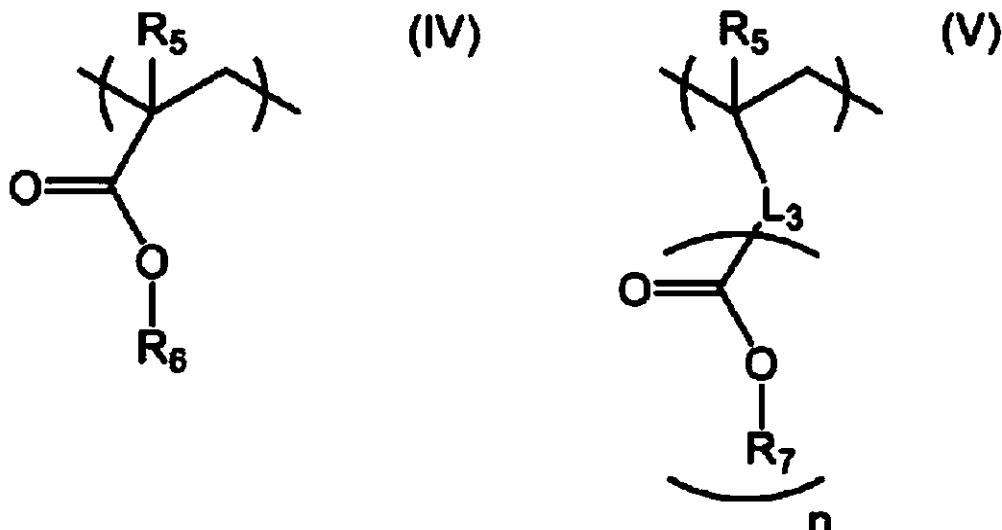
【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【請求項1】

フォトレジストトップコート組成物であって、
水性塩基可溶性であり、前記組成物の全固形分に基づいて、70～99重量%の量で存在する第1のポリマーと、
一般式(IV)の繰り返し単位および一般式(V)の繰り返し単位を含む第2のポリマーと、
溶媒と、を含み、

【化 1】



式中、 R_5 は独立して、H、ハロゲン原子、C1-C3アルキル、またはC1-C3ハロアルキルを表し、 R_6 は、直鎖、分岐、または環状のC1-C20フルオロアルキルを表し、 R_7 は、直鎖、分岐、または環状のC1-C20フルオロアルキルを表し、 L_3 は、多価連結基を表し、mは、1~5の整数であり、前記第2のポリマーは、非フッ素化側鎖を含まず、前記第2のポリマーは、前記組成物の全固形分に基づいて、1~30重量%の量で存在する、フォトレジストトップコート組成物。

【誤訳訂正2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】 0008

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

[0 0 0 8]

本発明の第1の態様に従って、フォトレジストトップコート組成物が提供される。組成物は、水性塩基可溶性であり、組成物の全固形分に基づいて、70～99重量%の量で存在する第1のポリマーと、一般式(IV)の繰り返し単位および一般式(V)の繰り返し単位を含む第2のポリマーと、溶媒と、を含み、

【誤訳訂正3】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】 0 0 1 0

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

[0 0 1 0]

式中、 R_5 は独立して、H、ハロゲン原子、C1-C3アルキル、またはC1-C3ハロアルキルを表し、 R_6 は、直鎖、分岐、または環状のC1-C20フルオロアルキルを表し、 R_7 は、直鎖状、分岐状、または環状のC1-C20フルオロアルキルを表し、 L_3 は、多価連結基を表し、 m は、1~5の整数であり、第2のポリマーは、非フッ素化側鎖を含まず、第2のポリマーは、組成物の全固形分に基づいて、1~30重量%の量で存在する。